

登録10周年オープニングウィーク!

登録10周年イヤーの幕開けに、イベントを開催します!ぜひおこしください!

参加無料

4月26日(土)

13:30~

ステージイベント



〈出演〉佐賀東高校演劇部・川副中学校吹奏楽部

5月6日(火祝)

蒸気機関車の
模型が走る!

14:00~



5月6日(火祝)

ミニチュアの鉄道を
走らせてみよう!
Nゲージ運転会!



5月6日(火祝)~

5月25日(日)
鉄道展示



世界遺産登録10周年記念講演会

◆日時: 4月27日(日) 10:30~12:00

◆講師: 伊藤 昭弘教授

(佐賀大学地域学歴史文化研究センター センター長)

◆定員: 40名程度

◆申し込み: 佐野・三重津歴史館HPからお申し込みください。

世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の登録10周年を記念して、講演会を行います。幕末から明治にかけての産業革命において、佐賀藩がどのような役割を果たしたのかが分かる講演です。ぜひお越しください。

歴史館
ホームページQR



今年は10周年イベントが盛りだくさん!
各構成資産のイベントはこちらからご覧いただけます!

←10周年特設サイトQR



佐野常民と
SANO TSUNETAMI and
the Mitsuru Naval Dock History Museum
三重津海軍所跡の歴史館

- ◆所在地 / 佐賀市川副町大字早津江津446-1
- ◆開館時間 / 9時~17時(最終入館16時30分)
- ◆観覧料 / 大人500円、小中高生200円、未就学児無料
※年間パスポート / 大人1,000円、小中高生400円
- ◆休館日 / 月曜(休日の場合は、翌平日)、年末年始
- ◆問い合わせ / TEL:0952-34-9455 FAX:0952-34-9465

HPはこちら /



世界遺産

10TH
THE WORLD HERITAGE
明治日本の産業革命遺産

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」

~ 三重津海軍所跡 ~



祝 2025年 登録10周年

「明治日本の産業革命遺産」とは?

明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業は2015年7月に世界文化遺産に登録され、2025年に10周年を迎えます。

明治以降の日本の近代化において、重要な役割を果たした産業遺産群であり、19世紀後半から20世紀初頭にかけて、わずか50年余りの短期間で産業化を成し遂げた世界でも類を見ないプロセスを物語るものです。全国8県11市に点在する製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業分野の産業遺産や、現役で稼働する工場等23の構成資産全体で世界遺産の価値を有しています。

「三重津海軍所跡」とは?

三重津海軍所は、佐賀藩が長崎で得た洋式海軍に関する情報を基に、洋式船の修理・建造と洋式船に関する教練指導を行う拠点として佐賀藩が創設しました。

日本初となる実用的な蒸気船「凌風丸」が建造され、木と土でドライドックを築造し、有明海の干満差を利用した特徴的な運用を行っていました。ドライドックは、地下遺構として良好な状態で残っており、現存するものとしては日本最古です。

